

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議では、災害対策に備えての関係者の定期的な参加者がいない。	地域の多様な知見者に、積極的に働きかけホームの良き協力者として、定期的に参加して頂く。	消防団の関係者や駐在所員等へ訪問をし、参加を依頼する。	3ヶ月
2	52	浴室の浴槽面のタイルに損傷があり、利用者が安全に入浴できる環境ではない。	利用者が安全に入浴できる環境整備を行う。	関係業者に早急に連絡後、危険箇所が他にもないか確認し、修復の依頼をする。	2ヶ月
3	54	利用者が居心地良く暮らせるよう、昔から使用していた使い慣れたもの等を持ち込んで頂けるよう働きかけるが、持ち込みの少ないケースもあり、今後の課題の一つでもある。	本人が居心地良く思えるよう、様々な視点から部屋づくりの工夫を行う。	ご家族の協力を頂き、なじみのものを持ち込んで頂く。また、本人が好むものや思い出の作品や写真など壁にはる。本人の意見を尊重しながら、部屋づくりを行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。